



進路だより



令和4年10月27日

進路説明会の動画、ご覧になりましたか

学年・学級 PTA 懇談会が中止となり、進路説明会の内容を直接お伝えすることができませんでした。急遽、動画を作成し配信いたしました。ご不明な点はございませんでしょうか。本日、A組とB組にも懇談会、進路説明会の資料を配付いたしましたので、改めてご覧ください。

すでに、10月26日から、「推薦依頼書」の請求を開始しています。推薦を希望する生徒は、担任の先生に申し出るようになります。体調不良等でお子様欠席しているが、推薦の手続きを行いたいという場合もあると思います。その際は、担任までお手数ですが電話でご連絡をいただければと思います。「**推薦依頼書**」の請求は**31日(月)16時まで**としております。期日を守って、手続きを進めてくださいますようお願い申し上げます。なお、公立高校の「自己推薦」は12月の出願手続き依頼書をもって手続きが進みますので、今回請求手続きは必要ございません。ご注意ください。

推薦入試の基本的な考え方

その学校で学びたいという「強い意思や興味・関心」があり、かつ「日常生活や学習面でも努力」し、「入学後も生徒会や部活動など頑張っていける」等の条件を満たし、中学校長の推薦を受けて、初めて出願資格を得るものです。学科試験がないからという単純な理由からではなく、高校卒業後の将来までも考えた上で、担任の先生に申し出てください。

また、推薦を希望するという事は、学習面・生活面でより一層の努力が要求されます。誰の目からみても推薦されるにふさわしい生徒であることが強く求められます。

本校における推薦基準

- ① 本校の推薦入試についての基本姿勢（推薦するにふさわしい生徒像）
 - イ 中学校生活の全般について、常に目標をもち前向きな姿勢であり、本校生徒として模範的な態度で生活することができている生徒。
 - ロ 受験校を第一志望とし、その志望の理由が明確であり、進学後も目標をしっかりともち、かつ十分に実力を発揮する可能性が高いと校内推薦委員会が判断し、学校長が人物的に学校推薦できると判断した生徒。
※函館ラ・サールの推薦希望については、第一志望でなくてもよいものとする（高校の意向）。
- ② 私立高等学校について
 - イ 本校の推薦入試についての基本姿勢を満たし、私立高等学校より提示されている推薦入試の合格基準を満たしている生徒。
 - ロ 学校外の活動での実績については、学校長推薦はできない。
(例) 本校の部活動にない種目のスポーツ、クラブチームでの活動 など

本校の推薦者決定までの流れ

- 1 **推薦依頼書の請求** ⇒ 10月26日(水)から **10月31日(月)16:00まで**に本人から担任の先生に申し出ます。
- 2 **推薦依頼書の配付** ⇒ 本人からの申し出を受けて担任から保護者に確認の電話をします。
確認が取れ次第、推薦依頼書を本人に配付します。
- 3 **推薦依頼書の提出** ⇒ **11月7日(月)の朝の会終了後まで**に「推薦依頼書」を担任の先生に提出します。
- 4 **推薦委員会の審査** ⇒ 学校長・副校長面接を踏まえ、校内推薦委員会で判断し、11月23日(水)までに結果を本人と保護者にお伝えします

